

白子は江戸時代に白子宿として、川越街道の板橋宿、上板橋宿に続く3番目の宿場町として賑わいました。かつては湧き水の豊富なことから酒造が盛んでした。今も湧き水は数多く見られ、今回は容易に見られる3か所を紹介します。

（ご注意：湧き水は飲料には適しません。）



←武州白子熊野神社 湧水
白子宿の鎮守社として栄え、富士塚や社務所手前には湧き水が流れています。

↓左：富澤湧水

富澤整形外科・内科の向かいの駐車場にあり、湧き水が勢いよく流れています。

右：滝坂湧水

白子宿通りを進むと滝坂があり、湧き水が静かに流れています。



↓清龍寺不動尊：熊野神社に隣接する清龍寺不動尊では滝行などが行われています。境内には開運洞窟があり正一位白菊稲荷大明神が祀られています。

↓白子川：東大泉の井頭公園が源流と言われる一級河川です。和光市の外周を流れて新河岸川に合流します。



開運洞窟内

